

令和6年5月30日(木)

校長室より③⑤



こんにちは。

きゅうしょく 給食のときに、だいじ ほうそう とっても大事な放送をしました。

全校児童のみなさんに、みんなの命に関わることもある大事な連絡があります。食べながらでいいので、黙って聞いてください。

三咲小学校や、みんなのおうちのそばには、駅や線路があって、そこには踏切があります。踏切には、警報器といって、赤い電気が点滅して、「カンカン」と音が鳴る機械と、遮断機といって警報器が鳴ると下りてくる黄色と黒の長い棒があります。そして、電車が来るときには、警報器が鳴って、遮断機が下りてきます。もちろん、知っていますよね。

今週に入って2回、三咲小学校の子供が、遮断機が下りている踏切に入って渡ろうとしたり、下りている遮断機にぶら下がろうとしたりして、走っている電車を止めてしまうようなことがありました。それを見ていた方からの連絡でわかりました。

この放送を聞いている、ほとんどの三咲っ子はわかっていると思いますが、渡ろうとする踏切で警報器が鳴り始めたら、絶対に渡らないでください。遮断機が下りてきたら、踏切から離れてください。

大人の中には、警報器が鳴っている踏切を走って渡る人もいます。それにつられて、一緒に渡るのもやめましょう。

この世に、みんなの命より大事なものはありません。

ひなんくんれん 避難訓練のときに話しましたが、「じぶん いのち 自分の命は自分で守る」です。命に

かか きけん 関わるような危険なことを自分でするのはやめましょう。